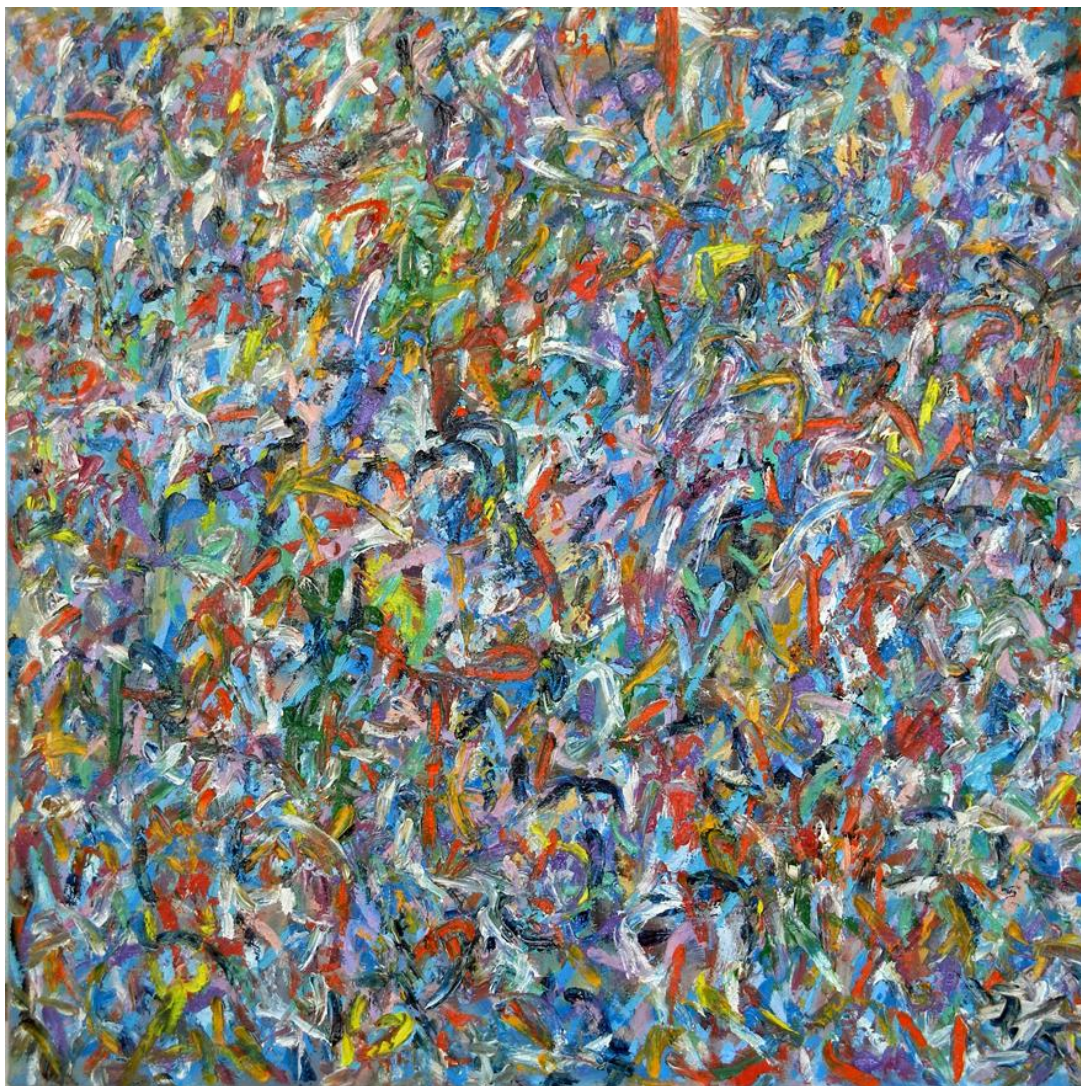


Color of Life

Homage to Hiroshige



2017.11.23 (木)-29 (水)

有斐齋 弘道館

〒602-8006

京都市上京区上長者町通新町
東入ル元土御門町524-1

開館時間：午前10時-午後5時
(午後4時30分最終入館)

入場料：1000円 呈茶：500円

お問い合わせ：

[TEL] 075-441-6662

[Mail] info@kodo-kan.com

協力:和田画廊、KIPS Gallery、

NTS Consulting、〇〇銀行

ジャン＝マリー・ハッセルは、印象派との密接な関係から日本美術に関心を持つようになり、パリで初めて安藤広重の浮世絵を見て以来、日本美術に傾倒し始めました。古都京都において日本の伝統的な文化の継承を志す弘道館にて、浮世絵から影響を受けた大胆な構図と鮮やかな色彩を特徴とするハッセルの作品を御覧いただき、日本の伝統的な美意識へのより深い理解へのきっかけとなれば幸いです。

ジャン＝マリー・ハッセル：

1939年、フランスのオー・ラン県ピュルで生まれる。パリで数年過ごした後、1967年にニューヨークに移り、現在もソーホーのスプリング・ストリートのアトリエで制作を行なっている。過去数年に渡りアメリカ、フランス、イタリア、そしてアジア各国で数多くの展覧会を開いてきた。

